



「令和8年度 手話を通じて 共生社会を考えるセミナー」

俳優 おしだり あきこ 忍足 亜希子さんと共生社会について考える講演会開催のお知らせ

要 旨

沼津市では、手話が言語であるとの認識の下、手話に対する理解や、聞こえないことへの理解を促進し、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現を目指し「沼津市手話言語条例」を2020年に制定しました。

この啓発活動の一環として、毎年「手話を通じて共生社会を考えるセミナー」を開催しています。

今年度は、映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」で最優秀助演女優賞を受賞した、ろう者である俳優 忍足亜希子さんを講師に迎え、共生社会について考える講演を開催します。

概 要

1 日 時 令和8年11月8日(日) 13:30~15:00

2 場 所 サンウェルぬまづ 4階多目的ホール

2 申 込 10月8日 9時から申込開始 定員300人 先着順

「聞こえないこと」への理解を深め、手話という言語を通じて、
お互いを理解し尊重し合える共生社会について 考えてみませんか。



お問い合わせ先

沼津市役所 市民福祉部 障がい福祉課
直通：055-934-4830



沼津市は手話言語条例を
施行しています

ろう者も聞こえる人も一緒に楽しめます

参加費
無料

令和8年度

手話を通じて 共生社会を考える

セミナー

令和8
年

11/8

日

13:30

15:00

サンウエルぬまづ

4階多目的ホール

おしだり あきこ

講師

忍足 亜希子 氏（俳優）

映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」で
最優秀助演女優賞を受賞

セミナーでは「手話を通じて共生社会を考える」をテーマにお話します。「聞こえないこと」への理解を深め、手話という言語を通じて、お互いを理解し尊重し合える共生社会について考えてみませんか。



1970年生まれ 北海道出身

1999年映画「アイ・ラブ・ユー」で日本初のろう者主演俳優としてオーディションで選ばれ俳優デビュー。映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」では、第38回「高崎映画祭」最優秀助演女優賞を受賞。また第98回「キネマ旬報ベストテン」助演女優賞を受賞。その後も映画や舞台に出演の他、講演会、手話教室開催、執筆活動で活躍中。

申込

申込方法の詳細は裏面をご覧ください

先着順 10月8日(木)、9時から 申込開始



【申込フォーム】

お問合せ 沼津市役所 障がい福祉課

☎ 055-934-4830

FAX : 055-934-2631

